

ワンちゃんにとっても多い病気、外耳炎。

外耳炎は、皮膚炎（アトピー・アレルギー）、角化異常（脂漏症）、耳ダニなど寄生虫、皮膚感染症など様々な原因で起こる、外耳道の炎症です。外耳炎になると、耳介や耳道が腫れたり、かゆくなったりします。慢性化すると、皮膚や軟骨が厚くなって外耳道が狭くなり、細菌やマラセチアという酵母の感染が認められます。さらに鼓膜の奥まで進行して、中耳炎となることが多くあります。

ワンちゃんが外耳炎になりやすい理由① アトピー・アレルギー体質 脂漏症体質

生まれつき皮膚が敏感だったり、脂っぽい体質のワンちゃんは、外耳炎に罹りやすい傾向があります。

〈アトピー・アレルギー体質のワンちゃん〉

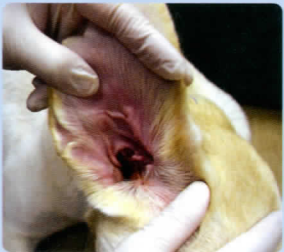
- 柴犬 ●シー・ズー ●ウェスティ
- トイ・プードル ●チワワ
- ラブラドル・レトリバー ●フレンチ・ブルドッグ
- ミニチュアシュナウザー ●ヨーキー など

〈脂漏症になりやすいワンちゃん〉

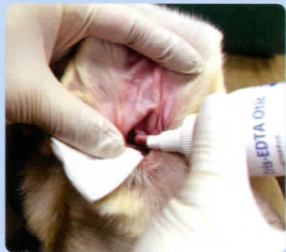
- アメリカン・コッカースパニエル ●シー・ズー
- チワワ ●ミニチュア・ダックス ●トイ・プードル
- キャバリア ●ボストン・テリア など

ワンちゃんの耳の洗い方

①片手で耳を持ち上げて、洗浄液を入れやすくします。



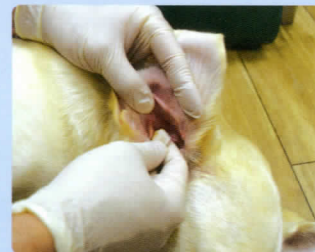
②コットンを添えて、しずかにたっぷり、洗浄液を満たします。



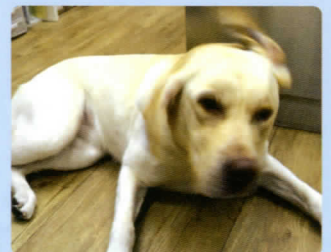
③耳の軟骨部分をやさしくマッサージ。



④コットンなどで洗浄液を吸わせます。



⑤耳を振らせてあげるとよいです。



ワンちゃんが外耳炎になりやすい理由② 人間と違う耳道の構造

人間の外耳道はほぼ直線状ですが、ワンちゃんの外耳道は途中で曲がっています。このため人間よりも耳垢がたまりやすく、また蒸れやすい構造です。

ワンちゃんが外耳炎になりやすい理由③ 感染症を併発しやすい

体質の問題に、耳垢がたまりやすい耳道が加わり、菌が感染して慢性化しがちです。

だから イヤークリーニングを やってみましょう!

ご家庭でも、ワンちゃんの耳を定期的に洗って清潔に保つことで、イヤーケアができます。